

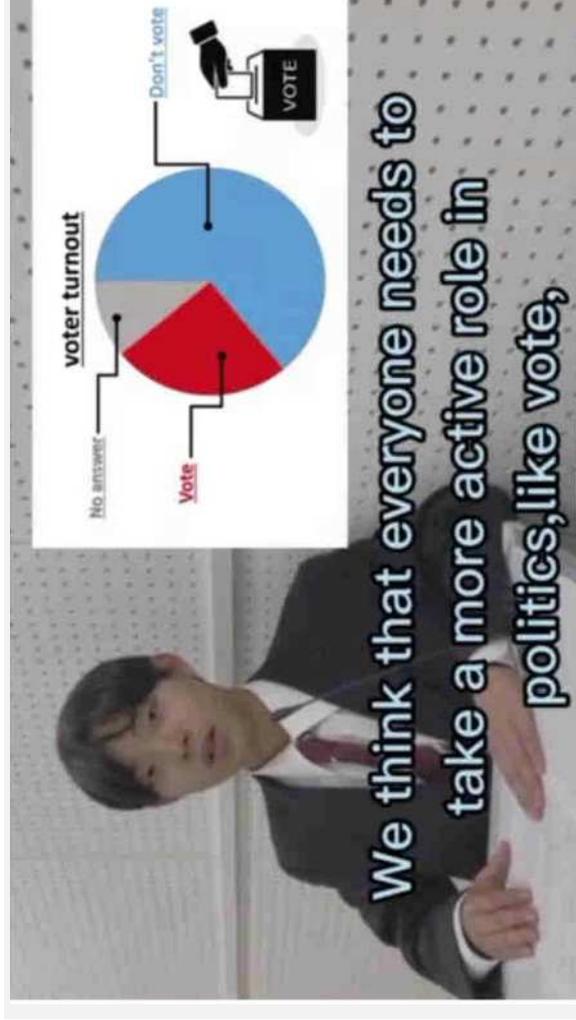
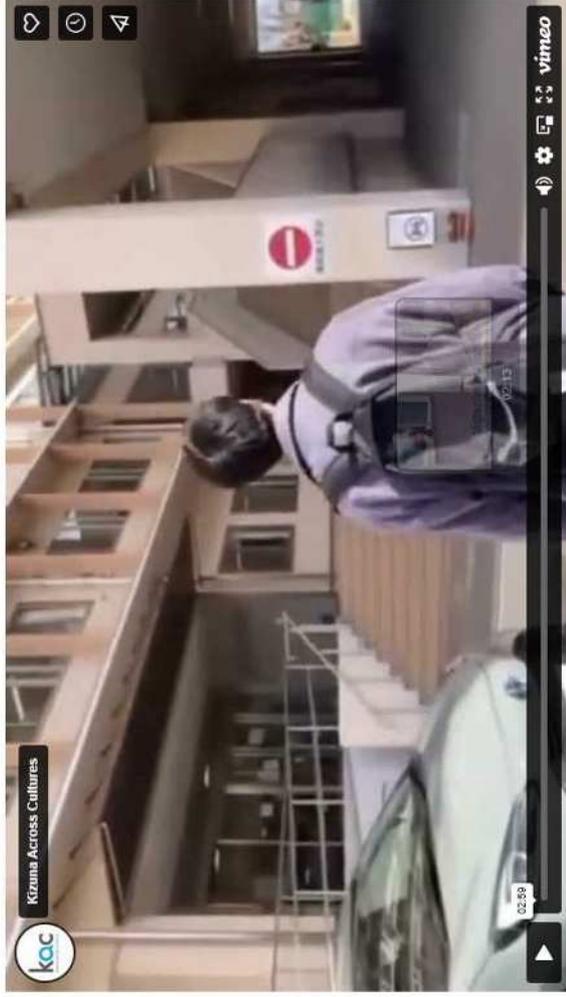


資料提供年月日	令和5年3月13日	
問い合わせ先	課名	岡山後楽館高等学校
	電話	226-7100
担当者	職名・氏名	校長 矢吹 玲子
		教諭 大森真由美

広 報 連 絡

- 1 件 名 岡山後楽館高等学校生徒制作のビデオ作品が「Video Koshien 2023」において、昨年に続き日本第1位に選ばれました
- 2 趣 旨 岡山後楽館高等学校では、米国のNPO法人Kizuna Across Cultures (KAC) が運営しているGlobal Classmates (グローバル・クラスメート) という、アメリカの高校生と英語を学ぶ日本の高校生をつなげるオンライン文化言語プログラムに31名が参加しています。
このプログラムは、公募・審査を経て選ばれた日米の参加高校が日米1校ずつのペアを組み、9月から2月までの半年間、オンライン交流をすることが主たる活動です。この中にVideo Koshien (ビデオ甲子園) というプロジェクトがあり、参加各校が特定のテーマに沿ってビデオを制作し、その出来栄を競うコンテストがあります。
岡山後楽館高等学校もこれに参加し、参加27校の応募の中から、昨年に続き日本第1位に選ばれました。
- 3 作品概要 今回の共通テーマ「私たちが作りたい未来(The Future We Want to Build)」

「進 ～Step into the future～」を作品のテーマに掲げた3分の作品では、私たちの学校の特色の1つである「探究」の授業形式で、個人の責任、差別、政治への参加などのテーマに注目し、ストーリーを考えました。未来を作る方法は1つではなく、私たち1人ひとりの数が存在するという想いを表現しています。出演生徒はすべて英語で話しています。
- 4 参加生徒 岡山後楽館高等学校生徒 1年14名 2年9名 計23名
- 5 審査員 サラ・クック/CBS ニュース プロデューサー
チャドウィック・イーソン / NABEA 創設者
伊藤実佐子/カルコン 日米文化教育交流会議 事務局長
金城太一 / 在アメリカ日本国大使館 参事官
ダニエル・リード / PinPath, LLC ファウンダー
下村 今日子/一般財団法人カルチャー・ヴィジョン・ジャパン 顧問
- 6 その他 裏面に資料があります。



2023年 Video Koshien 入賞作品の紹介

<https://kacultures.org/jp/global-classmates/video-koshien/>